

世界寺子屋運動－ネパール ルンビニプロジェクト 地震の被害を受けた寺子屋を修復中！！

寺子屋に飾る銘板にあなたの名前を刻みませんか？

パジャル寺子屋は 2008 年にジャジャルコット群に建設された寺子屋で、2023 年 11 月に発生したマグニチュード 6.4 の地震によって甚大な被害を受け、利用ができなくなりました。

現在、ネパール政府から建物再建の依頼を受け、当連盟として建設支援を行っています。

10 万円以上のご寄付をいただいた方で、希望される場合は、感謝の意を込めて寺子屋に飾る銘板にお名前を刻ませていただきます。銘板は寺子屋の入り口付近に飾られる予定です。

地域の人びとの学びの場を取り戻すために、ご協力をお願いいたします。

銘板を希望される方への申し込み方法・問い合わせ方法の記載が必要

銘板記載の流れ：

① 世界寺子屋運動（ネパール指定）に現金 10 万円以上をご寄付

ご寄付の期限：2025 年 7 月末

※1 度のご入金で 10 万円以上が対象となります。分割してご寄付頂く場合は、メールにてご連絡ください。

※通信欄等に、「ネパール指定」と明記し、メールアドレスをご記入ください。海外事業部

[nfuj_inc@unesco.or.jp](mailto:nfuaj_inc@unesco.or.jp) 宛てに『件名：銘板希望』としてご連絡をいただくとより確実です。

② 2025 年 8 月に、海外事業部（[nfuj_inc@unesco.or.jp](mailto:nfuaj_inc@unesco.or.jp)）より銘板記載に関する確認のメールを差上げます。

ご不明な点は、お問い合わせください。

（[nfuj_inc@unesco.or.jp](mailto:nfuaj_inc@unesco.or.jp) 海外事業部）

* 寺子屋建設は毎年実施されるとは限りませんので、時期などをご指定いただくことはできません。

パジャル寺子屋について：

パジャル寺子屋は 2008 年にジャジャルコット郡チェダカド市に設立された寺子屋です。寺子屋は 11 人のボランティアである寺子屋運営委員によって運営されています。

パジャル寺子屋は設立以来、小口融資グループ（メンバー間で貯蓄をして貸し出しを行う）の設立や政府の識字クラスの実施、未就学児童を学校に入学させる「学校就学キャンペーン」、新型コロナウイルスの予防のための研修など活発な活動を行ってきました。

しかし、2023年11月に発生したマグニチュード6.4の地震によってジャジャルコット郡は大きな被害を受け、寺子屋の建物に何カ所も亀裂が入り利用できなくなりました。

そのため、ネパール政府からパジャル寺子屋の建物再建の依頼を受け、当連盟として建設の支援を行っています。



【建設予定地】



【被害を受けた寺子屋の内部】



【寺子屋運営委員の方々】